



各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会
会長 松 田 峻一良
(公 印 省 略)

感染性胃腸炎の流行状況を踏まえたノロウイルスの
一層の感染予防対策の啓発について

「感染性胃腸炎の流行に伴うノロウイルスの感染予防対策の啓発について」は、平成28年12月3日付福島医発第2469号（地）にて貴会宛てご連絡いたしました。

今般、直近の第49週（12月5日～11日）において、本シーズンの感染症発生動向調査における感染性胃腸炎患者の報告数は、直近5年間で最も流行した平成24年のピーク時に迫る水準となっていることから、厚生労働省より別添の事務連絡が各都道府県等衛生主管部（局）宛てになされ、本会に対しても日本医師会より連絡がありました。

本件は、ノロウイルスの感染や食中毒の予防の観点から、引き続き「ノロウイルスに関するQ&A」、「ノロウイルス等の食中毒予防のための適切な手洗い（動画）」等を参考に、手洗いの徹底、糞便・吐物の適切な処理等、より一層の感染予防対策の啓発に努めることや、感染者が食品の調理に従事することによる食中毒も多発していることから、従事者の健康状態の確認を徹底するとともに、体調不良者については食品の調理に従事しないよう依頼するものです。

また、現在、流行が確認されているノロウイルスGII.2変異株については、現在市中で使用されているノロウイルス迅速診断検査キット（イムノクロマト法を用いたキット）では、他の株より更に感度が低い可能性があることが、国立感染症研究所より指摘されており、ノロウイルスによる感染の疑いがある場合は、検査結果に関わらず感染防止対策等に努めていただくことに留意いただきたいとしております。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知のうえ、貴会会員への周知方よろしくお願いいたします。

【参 考】

（※1）ノロウイルス等検出状況 2016/17 シーズン

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr-noro.html>

（※2）宮城県内で流行しているノロウイルス（NoV）の遺伝子型について

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/norovirus-m/norovirus-iasrs/6921-443p03.html>

（※3）ノロウイルスに関する Q&A

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/syokuchu/kanren/yobou/040204-1.html

（※4）ノロウイルス等の食中毒予防のための適切な手洗い（動画）

<http://www.youtube.com/watch?v=z7ifN95YVdM&feature=youtu.be>

平成28年12月22日

都道府県医師会
感染症危機管理担当理事 殿

日本医師会感染症危機管理対策室長

釜 范 敏

感染性胃腸炎の流行状況を踏まえたノロウイルスの一層の感染予防対策の啓発について

「感染性胃腸炎の流行に伴うノロウイルスの感染予防対策の啓発について」は、平成28年11月22日付（地Ⅲ187F）をもって貴会宛お送りいたしました。

今般、直近の第49週（12月5日～11日）において、本シーズンの感染症発生動向調査における感染性胃腸炎患者の報告数は、直近5年間で最も流行した平成24年のピーク時に迫る水準となっていることから、厚生労働省より別添の事務連絡がなされました。

本件は、ノロウイルスの感染や食中毒の予防の観点から、引き続き「ノロウイルスに関するQ&A」、「ノロウイルス等の食中毒予防のための適切な手洗い（動画）」等を参考に、手洗いの徹底、糞便・吐物の適切な処理等、より一層の感染予防対策の啓発に努めることや、感染者が食品の調理に従事することによる食中毒も多発していることから、従事者の健康状態の確認を徹底するとともに、体調不良者については食品の調理に従事しないよう依頼するものです。

また、現在、流行が確認されているノロウイルス GII.2 変異株については、現在市中で使用されているノロウイルス迅速診断検査キット（イムノクロマト法を用いたキット）では、他の株より更に感度が低い可能性があることが、国立感染症研究所より指摘されており、ノロウイルスによる感染の疑いがある場合は、検査結果に関わらず感染防止対策等に努めていただくことに留意いただきたいとしております。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知のうえ、貴会管下郡市区医師会等に対する周知方について、ご高配のほどよろしくお願い申し上げます。

「参考」

- (※1) ノロウイルス等検出状況 2016/17 シーズン
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr-noro.html>
- (※2) 宮城県内で流行しているノロウイルス（NoV）の遺伝子型について
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/norovirus-m/norovirus-iasrs/6921-443p03.html>
- (※3) ノロウイルスに関する Q&A
http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/syokuc_hu/kanren/yobou/040204-1.html
- (※4) ノロウイルス等の食中毒予防のための適切な手洗い（動画）
<http://www.youtube.com/watch?v=z7ifN95YVdM&feature=youtu.be>

事 務 連 絡
平成 28 年 12 月 21 日

各 { 都 道 府 県
保健所設置市
特 別 区 } 衛生主管部（局） 御中

厚生労働省

健 康 局 結 核 感 染 症 課
医薬・生活衛生局生活衛生・食品安全部監視安全課

感染性胃腸炎の流行状況を踏まえたノロウイルスの一層の感染予防対策の啓発について

ノロウイルスの感染及び食中毒の予防については、平成 28 年 11 月 22 日付け事務連絡「感染性胃腸炎の流行に伴うノロウイルスの予防啓発について」において、啓発や指導等を行っていただくよう依頼しました。

直近の第 49 週（12 月 5 日～12 月 11 日）において、本シーズンの感染症発生動向調査における感染性胃腸炎患者の報告数は、直近 5 年間で最も流行した平成 24 年のピーク時に迫る水準となっています（一部の自治体で検出された多くのノロウイルスは過去に流行した GII.2 の変異株であることが判明しています）。

つきましては、ノロウイルスの感染や食中毒の予防の観点から、引き続き「ノロウイルスに関する Q&A」（最終改定：平成 28 年 11 月 18 日）、「ノロウイルス等の食中毒予防のための適切な手洗い（動画）」等を参考に、手洗いの徹底、糞便・吐物の適切な処理等、より一層の感染予防対策の啓発に努めるようお願いします。

加えて、これまで感染者が食品の調理に従事することによる食中毒も多発していることから、従事者の健康状態の確認を徹底するとともに、体調不良者については食品の調理に従事しないよう引き続き指導方よろしくをお願いします。

なお、現在、流行が確認されているノロウイルス GII.2 変異株については、現在市中で使用されているノロウイルス迅速診断検査キット（イムノクロマト法を用いたキット）では、他の株より更に感度が低い可能性があることが、国立感染症研究所より指摘されています。ノロウイルスによる感染の疑いがある場合は、検査結果に関わらず感染防止対策等に努めていただくことをご留意願います。

「参考」

（※ 1）ノロウイルス等検出状況 2016/17 シーズン

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr-noro.html>

(※2) 宮城県内で流行しているノロウイルス (NoV) の遺伝子型について

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/norovirus-m/norovirus-iasrs/6921-443p03.html>

(※3) ノロウイルスに関する Q&A

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/syokuchu/kanren/yobou/040204-1.html

(※4) ノロウイルス等の食中毒予防のための適切な手洗い (動画)

<http://www.youtube.com/watch?v=z7ifN95YVdM&feature=youtu.be>